

「見る」「ふれる」「体験する」農林センター施設公開デーの開催

府民の方々や子どもたちに、当センターが日頃取り組んでいる研究内容を知っていただくため、7月26日（木）に施設公開を実施しました。

当日は厳しい暑さにも拘わらず、およそ 450 名の来場者があり、農林センターの研究内容を紹介したパネル展示や農場見学ツアー、エダマメの収穫体験などを通じて、農林センターの役割を理解していただきました。

また、夏休みの自由研究を応援するため、地元の大学や農業系高校の協力のもと、子どもたちを対象とした「カメムシの匂い比べ」、「折り染め体験」、「多肉植物の寄せ植え体験」などのコーナーを設置し、ご家族と一緒にさまざまな体験等を通して、府民に農業の魅力を感じていただきました。



ほ場での研究内容の説明を熱心に聞く参加者



色々な種類のカメムシの匂い比べ



親子揃って「多肉植物の寄せ植え体験」や「折り染め体験」に夢中